



**第51号**

令和3年12月31日発行  
 社会福祉法人 松園福祉会  
 特別養護老人ホームあすなろ園  
 あすなろテラス  
 家族会発行

倉敷市玉島勇崎1044番地  
 電話 086-528-3110  
 FAX 086-528-3255  
 ホームページ <http://www.asunaro.or.jp>  
 E-mail [info-a@asunaro.or.jp](mailto:info-a@asunaro.or.jp)

## あすなろ園創立30周年の年を迎えて



▲令和3年度 新職員入職式



平成3年11月、この地にあすなろ園が誕生して、今年で30周年となる。先代理事長故中塚正人がこの地域をしあわせの里にする。そして、あすなろ園がその核となるというしあわせの里づくりを提唱した。その理念は今も変わらず生き続けている。そしてあすなろ園は限られた発展を続けてきた。これはあすなろ園に思いを寄せて下さる多くの人たち、関係機関、法人役・職員のご努力の賜ものであり、心から感謝申し上げます。

昨年は、八幡福祉会と松園福祉会が合併、新生社会福祉法人松園福祉会となった。これにより、幼児・障害・高齢者福祉が切れ目なく提供できる総合福祉施設として、より行き届いた福祉サービスの提供を目指すものである。

近年、あすなろ園では、フィリピン・インドネシア・ベトナム・ミャンマーから介護人材を計12人受け入れ、成果を挙げている。これは単に人材確保のためだけではない。国際交流、理解、世界の福祉へ視野を広げ、世界の中にあすなろ園となるその資源としての意味があると思う。

次なる30年に向け、更なる発展を願ってやまない。



社会福祉法人 松園福祉会  
あすなろ園

顧問 虫明 正雄

## 施設リニューアル

平成3年の開園当初は、1F、2Fでスタートし南館、グループケアユニットと増築、それぞれの時代にあった施設を整備してまいりました。今回は半年をかけた大規模なリニューアルを行い、全ての居室をプライベート空間に配慮した準個室化を行いました。写真の通り、改修前はプライベート空間を作るにはカーテンでしたが、仕切りに腰付き格子を採用し、和風で落ち着いた雰囲気となりました。それに合わせて、吊り下げ式の照明を居室ごとに設置、また家具も居室の雰囲気に合わせ、移動可能な家具を新調しそれぞれの入居者のライフスタイルにあった居室アレンジが可能となりました。入居者の反応は、「旅館みたい」、「綺麗になった」、「落ち着いて休める」等の声が多く上がりました。

改修前

改修後



## 新職員紹介



特設介護職員

佐藤 文香



あすなろテラス介護職員

中新 聖月



あすなろテラス介護職員

藤井 祐一



本部厨房調理員パート

中橋 弘美



特設介護パート

木下 麻菜



本部厨房調理員

内藤 和美

### 食器の寄付



旅館ゆのき様から閉館に伴い食器を寄付していただきました。旅館で使っていた皆さんの食器が選ばせていただきました。「地域の高齢者や施設で働く方にかつても使えるものがあつたら」と、寄贈していただきました。施設内や外国から来る職員など使わせていただきます。ありがとうございました。

### ご寄付御礼 (敬称略)

令和2年11月11日〜令和3年3月10日  
 大橋由紀子 萬木政志  
 片岡忠典 山下孝篤  
 親切会中国支部

### ボランティア

令和2年11月11日〜令和3年3月10日  
 ボランティア個人 (敬称略)  
 原田スミ子  
 中村咲子

### ボランティア団体 (敬称略)

あすなろ園家族会  
 あすなろテラス家族会

編集者  
 あすなろ園  
 広報委員会



私達、ベトナムから来ました!



特設介護技能実習生

ハン



特設介護技能実習生

ガー



テラス介護技能実習生

エバン

# いきいきライフ

## 特養



▲いい年になりますように



▲お雛様とどちらが綺麗?



▲ジェンガ面白い



▲メリークリスマス

## 勇崎デイ



▲しおがま神社に初詣



▲折り紙でお雛様を折りました



▲足で紙相撲 はっけよーいのこった



▲バレンタインクッキング チョコフォンデュ

## 柏台デイ



▲しめ縄づくり



▲お雛様づくり



▲お花見ドライブ サンラヴィアンにて



▲クリスマス会

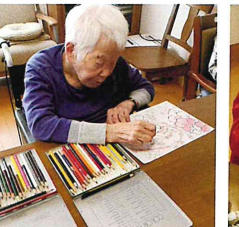
## 柏台グループホーム



▲これから初詣行ってきます



▲一筆入魂



▲塗り絵の腕は私が一番!!



▲サンタさんから嬉しいプレゼント!!

## テラス



▲牛に願いを



▲鬼と金太郎と水戸黄門?



▲仲良く過ごしてます



▲鬼を退治するぞ

## くるま座オンライン

令和3年1月30日 劇団「くるま座」のリモート公演が開催されました。劇団「くるま座」は三菱自動車株式会社の水島製作所に勤務する有志で結成されたボランティア劇団で、毎年高齢者施設を中心に各施設を訪問して、お芝居の公演などの活動をされています。昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大のため残念ながら公演を開催できていませんでしたが、昨年あすなる園が文化祭でリモート開催を行ったことお聞きになり、今年あすなる園公演を開催することになりました。くるま座様の劇場とインターネットを使い、あすなる園の2階ホール、デイサービスセンター、柏台デイサービスセンター、柏台グループホーム、あすなるテラスを結び各施設から公演を鑑賞しました。くるま座様の演劇や歌、社交ダンスなど多彩な催しにご利用者みなさん楽しんでおられました。



## 家族会慰労金贈呈式



令和3年3月9日に、あすなる園家族会から慰労金を贈呈。新型コロナウイルスの脅威が迫る中、日々感染予防に努め3密を避ける自粛生活、園内では介護作業時に頻繁なアルコール消毒、マスクやゴーグルの着用など、苦しい環境の中日々感染予防に努めている職員へあすなる園家族会から慰労金を贈呈しました。特別養護老人ホームあすなる園、あすなるテラスの職員を代表して守屋統括部長にあすなる園家族会会長藤岡栄次より贈呈しました。

## 介護福祉士試験、日本語能力試験合格



平成29年から働くあすなる園のEPA第一期生であるレクト・クリスティン・ランタダさん(ティン)が令和3年1月の介護福祉士試験を初めて受験して見事合格を果たしました。本人曰く「試験勉強に集中するために毎日利用していたSNSを削除して、勉強に励んでできました。先輩や先生方のご協力で合格することができました。ありがとうございます。また、令和2年12月の日本語能力試験で、N2をティンさんが、N3をティアさん、オビさん、イタさんが合格しました。N2は「幅広い話題について書かれた新聞や雑誌の記事解説平易な評論など、論旨が明快な文章を読んで文章の内容を理解することができる。一般的な話題に関する読み物を読んで、話の流れや表現意図を理解することができる。」とされています。日本人職員と変わらない能力で仕事に励んでいます。

